


取扱説明書 C-6 ドロップライン


この度は、当社商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
 末永くご愛用いただくために、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお取り扱いください。
 この取扱説明書は大切に保管してください。


安全上のご注意 ※必ずお守りください。


お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

◎誤った取り扱いをした場合に生じる危険や損害度を、次の区分で説明しています。 ◎本文中や本体に使われている図記号の意味は以下の通りです。


 **警告** 「死亡や重傷を負う恐れがある」内容です。

 **禁止** 「絶対してはいけない」内容です。


 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある」内容です。

 **指示を守る** 「実行しなければならない」内容です。

警告


 **禁止**

- 分解・改造・用途以外の使用は絶対にしないでください。ケガ・事故の原因となります。
- 破損したままでの使用は絶対にやめてください。


 **指示を守る**

- 異常を感じた場合は、すみやかに使用を中止し、販売店または工事店にご相談ください。
 (例) ・部品の破損がある ・異音がする
 ・腐食などによる機能、性能の低下

注意

 **禁止**

- 火気を近づけないでください。変色・塗装剥がれの原因となります。
- 商品の上に重たいものを落とさないでください。変形の原因となります。

 **指示を守る**


- モルタルなどが付着した際は、早めに拭き取ってください。

取扱上のご注意 ※必ずお守りください。

- この商品は無理な荷重・衝撃により破損する可能性がありますので、取り扱いにはご注意ください。
- 金属の切断面には充分ご注意ください。安全に配慮した処理を施しておりますが、ケガをする場合があります。
- 塗装部分に関しては、金属に焼付塗装を施しております。摩擦や引っ掻き等により塗装部分が傷つくことがありますので、取り扱いにはご注意ください。環境条件によっては、塗装部分に変色・シミ・錆等が生じることがあります。
- 商品に過度の荷重をかけないでください。ケガ・事故・破損の原因となります。
- 定期的に各部の点検・清掃を行なってください。故障の原因となります。
- 商品を廃棄される場合はお住まいの地域の取り決めに基づいた処理をお願いします。

お手入れ方法

- 付着した汚れは、柔らかい布で水拭きをした後、柔らかい乾いた布で水分を充分に拭き取ってください。拭き取る際は、キズがつかないようにご注意ください。ヘアラインの場合は、目に沿って拭くようにしてください。
- 汚れが目立つ際は、水で薄めた中性洗剤で拭き、充分に水拭きを行なってください。
- ゴミなどの付着物を放置すると錆発生の原因となりますので、定期的に水で洗い流す事をおすすめします。
- 海水などの塩分を含んだものが付着した際は、水で洗い流し、充分に拭き取ってください。

 **注意**

- ステンレスは錆に強い金属ですが、絶対に錆びない素材ではありません。特に塩害環境に厳しい地域では錆びやすくなります。ご了承ください。また、鉄粉など表面に付着したまま放置すると錆が発生しますので、必ず拭き取るようにしてください。
- ステンレスの切断面は安全に配慮し処理を施していますが、ケガをする場合がありますので素手で触れないようご注意ください。
- お手入れの際、研磨剤入りのクレンザー等は、本体表面に傷をつける恐れがあるため使用しないでください。
- シンナー、ベンジン、ワックス、石油、塩素系溶剤等は塗装を剥がす恐れがあるため使用しないでください。
- 殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。

商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

施工方法 ※ご確認ください。

4 養生



商品の溝にモルタルが入らないようテープ等で養生しておくことで作業がスムーズにできます。

5 下地モルタル施工



天端（水平面）

小口（垂直面）

下地モルタルを施工します。天端（水平面）は枠板から商品へ向かって水勾配を取りながら仕上げます。小口（垂直面）はそのまま枠板と商品の間を平坦に仕上げます。

6 表面仕上げ



下地モルタル硬化後は枠板を撤去し、表面を仕上げます。

! アルカリ成分が多く含まれている仕上げ材は使用しないでください。
ステンレスに施している焼付塗装は屋外での使用には耐えますが、アルカリ成分が付着すると塗装が剥がれやすくなりますので、ご注意ください。

施工後の確認

- 商品が確実に固定されていることをご確認ください。
- 施工時の汚れをきれいに取り除いてください。
- ガタツキ等がないかご確認ください。
- 商品が問題なく排水できているかご確認ください。
- 誤った使用を避けるため、施工完了後は必ず取扱説明書を施主様にお渡しして、取扱注意・メンテナンスについて説明してください。

商品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますのでご了承ください。

<日本製>

施工説明書

C-7

ドロップライン

施工店用 (保管用)

施工店様へ

- 安全上のご注意は、施工前に必ずお読みください。
- 必ずこの施工説明書に従って正しく施工してください。
- 引き渡しの際は、取扱説明書に従って取扱方法を施主様にご説明いただき、取扱説明書は必ず施主様にお渡しください。

安全上のご注意 ※必ずお守りください。

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

◎誤った取り扱いをした場合に生じる危険や損害度を、次の区分で説明しています。 ◎本文中や本体に使われている図記号の意味は以下の通りです。

警告 「死亡や重傷を負う恐れがある」内容です。

禁止 「絶対してはいけない」内容です。

注意 「傷害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある」内容です。

指示を守る 「実行しなければならない」内容です。

警告



禁止

- 分解・改造・用途以外の使用は絶対にしないでください。ケガ・事故の原因となります。
- アルカリ成分が多く含まれている仕上げ材は使用しないでください。
- ステンレスに施している焼付塗装は屋外での使用には耐えますが、アルカリ成分が付着すると塗装剥がれの原因となります。



指示を守る

- 商品の施工は、施工説明書に従い行ってください。取り付けに不備があると、ケガ・落下・破損の原因となります。
- 異常を感じた場合は、すみやかに使用を中止し、販売店または工事店にご相談ください。
- (例) ・部品の破損がある ・異音がする ・腐食などによる機能、性能の低下

注意



禁止

- 火気を近づけないでください。変色・塗装剥がれの原因となります。
- 商品の上に重たいものを落とさないでください。変形の原因となります。
- 商品に傷をつけないようご注意ください。お客様が施工中に破損された場合は、商品の取り替え等の措置は出来かねますので、ご了承ください。
- 現場での切断加工はしないでください。もらい錆の原因となります。希望サイズへの変更については、オーダーサイズをご注文ください。



指示を守る

- 壁下地の凹凸が大きい場合は、平らに補正してください。凹凸が大きいと施工不全の原因となります。

施工される前に ※ご確認ください。

付属品 ※不備がないかご確認ください。

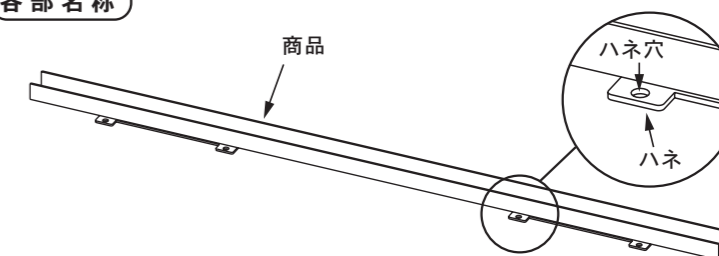
各部名称



施工説明書
(1枚)



取扱説明書
(1枚)

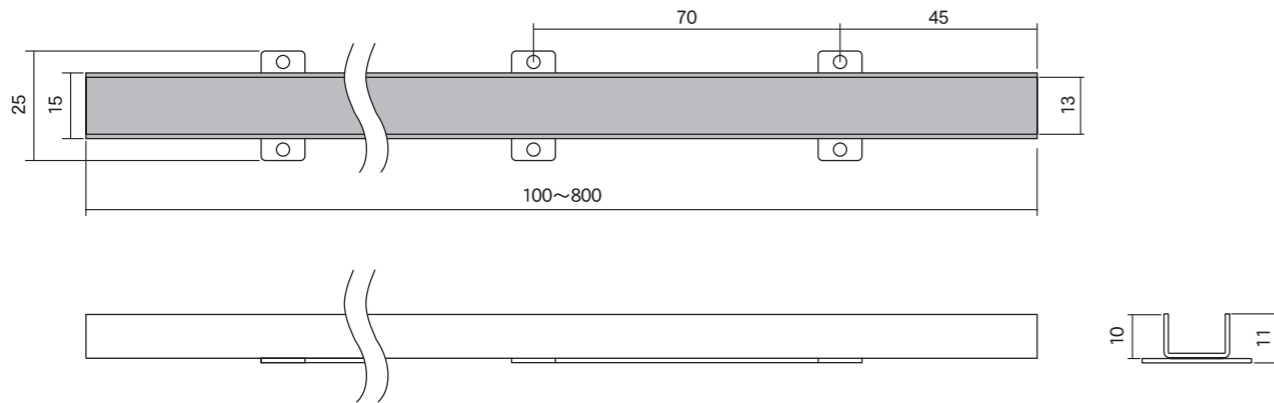


施工上のご注意 ※必ずお守りください。

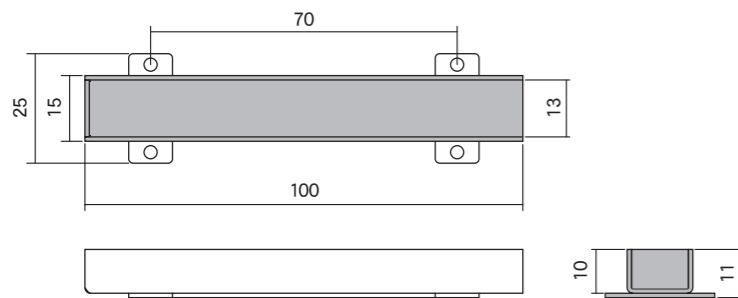
- 取付作業は、施工業者等のプロにお任せすることをお勧めします。
- この商品は無理な荷重・衝撃・落下により破損する可能性がありますので、取り扱いにはご注意ください。
- 金属の切断面には充分ご注意ください。安全に配慮した処理を施しておりますが、ケガをする場合があります。運搬・取り付けをする際は保護用手袋を着用し、注意して作業を行ってください。
- 塗装部分に関しては、金属に焼付塗装を施しております。摩擦や引っ掻き等により塗装部分が傷つくことがありますので、取り扱いにはご注意ください。環境条件によっては、塗装部分に変色・シミ・錆等が生じることがあります。
- ステンレスは錆びに強い金属ですが、絶対に錆びない素材ではありません。特に塩害環境に厳しい地域では錆びやすくなりますので、取付環境には充分ご注意ください。
- 商品にコンクリートやモルタル等が付着すると塗料剥がれ・腐食の原因となりますので、養生を行うようにしてください。付着した場合は速やかに清掃してください。また養生を行う際は、塗装部分に直接テープを貼らないようにしてください。

寸法図 ※グレーの網掛け部が施工後見える範囲です。

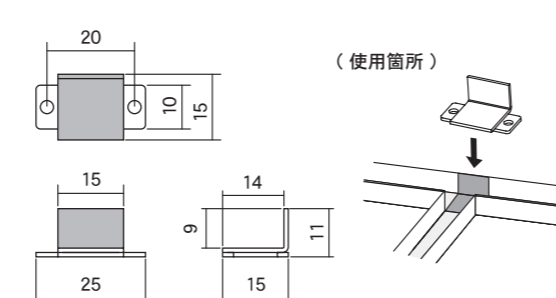
▼ ストレート (標準サイズ、オーダーサイズ)



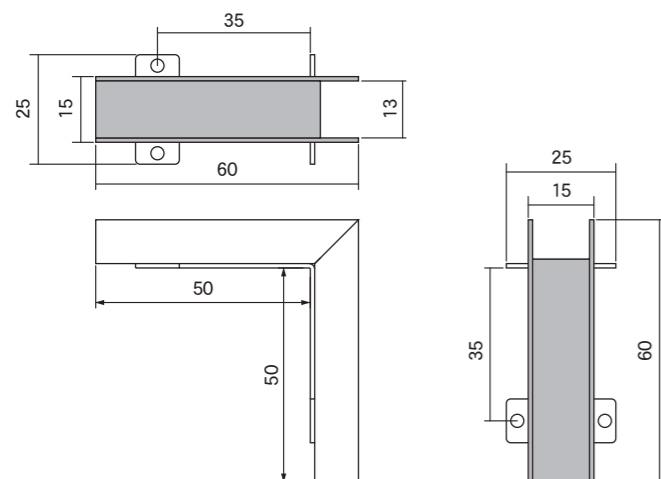
▼ 端部用



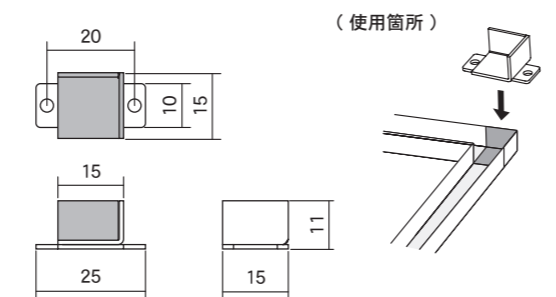
▼ T字連結パーツ



▼ コーナー用

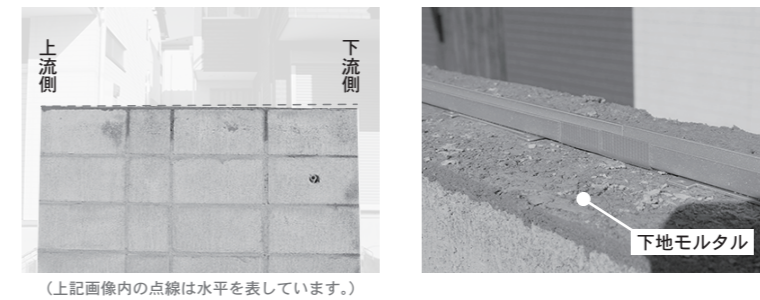


▼ L字連結パーツ



施工方法 ※ご確認ください。

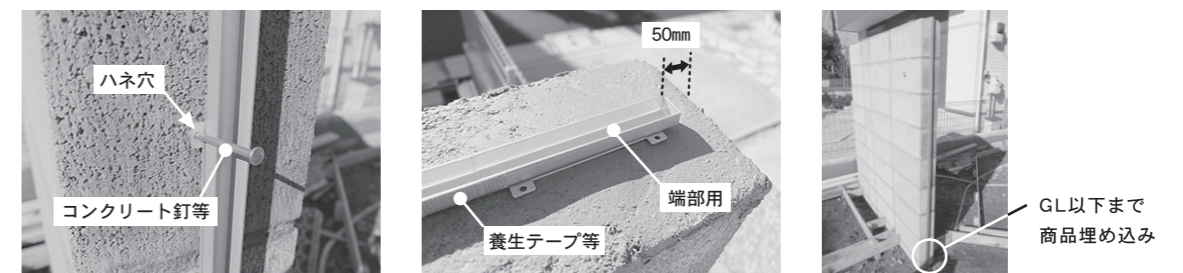
1 商品施工前に



(上記画像内の点線は水平を表しています。)

縦断方向に水勾配を設ける場合、天端 (水平面) に水勾配を取る為の下地モルタルを施工します。
壁厚によって勾配数値は異なります。
※水勾配 参考数値：1~2%程度

2 商品の仮設置



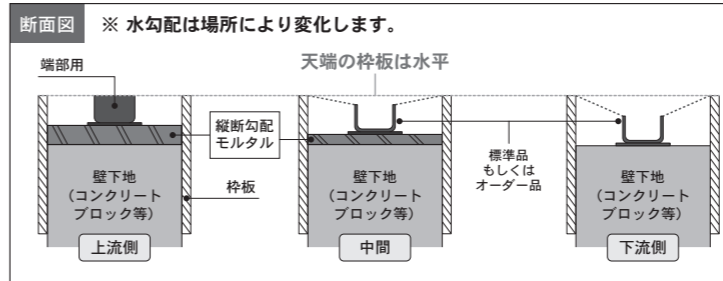
両面テープ又はハネ穴を利用し、壁厚の中央に商品をコンクリート釘等で仮設置します。
端部用は壁の端部から 50 mm程度離して仮設置し、コーナー用は壁の角に仮設置します。部材を連結する場合は、裏側を養生テープ等で仮接続してください。小口 (垂直面) はGL以下まで商品を設置します。

3 柵板の設置



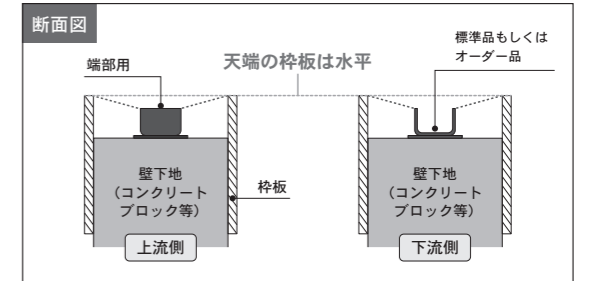
<縦断方向に水勾配を設ける場合>

天端 (水平面) の柵板は、端部用と同レベルとし、上流側から下流側まで水平に設置します。小口 (垂直面) の柵板は、商品と同じ出幅で垂直に設置します。



<縦断方向に水勾配を設けない場合>

天端 (水平面) の柵板は、中央に向かって水勾配が取れるよう高さを決め設置します。小口 (垂直面) の柵板は、商品と同じ出幅で垂直に設置します。



⚠ 裏面に続きがありますのでご覧ください。